

【松原市】推進協議会 & 庁内調整会議

松原市は、6月2日に推進協議会を開催しました。今回は、認証後のSCの進め方について、JISC 白石から改めてお話をさせていただきました。「継続」は、簡単なようで難しいこと、現在対策委員会が進めている取組みを広げるためには、周知活動が大切で、受け手に情報として認識してもらえ工夫が大切であることなどを説明しました。



説明後の質疑応答では、委員から「SC になったのに道路が危ないまだ、というような意見をいただくのでどう考えたらよいのか戸惑った」というご体験のご紹介や「私たちが、SC を広めていくぞ！という心意気でないといけない」という決意のご発言、「これから SC の評価測定が大切になるが、どのようなスパンで行うのが適切なのか、また誰が行うのが一番よいのか」という質問などが次々とされました。また、最後には、「私たち推進協議会がSCを引っ張っていかないといけない。簡単ではないと思うが、みんなでがんばりましょう！」と呼びかけられました。認証自治体としての質の維持向上を見据えたご発言の数々に、認証を経てSCへの関心は停滞するどころか、さらなる意気込みを感じました。

【泉大津市】SC 着手宣言を行いました

6月5日、大津市では市長によるSC着手宣言が行われました。市議会や関係機関の代表、市行政各部長などが同席するなか、伊藤市長が宣言書を読み上げるとともに、着手の書簡をJISCに提出いただきました。



その後、課長補佐級・係長級職員を対象に「SC をどのように進めていくか」をテーマに、行政としての役割を中心にSCの進め方についてお話をさせていただきました。



また、研修後には、市長、副市長などとの面談の機会を設けられました。市長からは、市政に関するビジョンだけでなく、市職員として

のご経験やボランティア活動で得たネットワークなど幅広いお話を伺いできました。そのうえで、市長の地域福祉を基盤としたSCを用いたまちづくりのビジョンをお伺いできました。地域密着型で市民に寄り添う市長ならではのリーダーシップと泉大津市ならではの展開が期待されます。

【ISS】豊島区富士見台小学校で打合せ

6月6日、今年からISS活動を始めている富士見台小学校にお伺いし、第2回ISS交流会に出席しました。まず、ISS 児童代表者



会議の様子を見学したのち、子どもたちからの質問に答えるとともにいくつかの事例を紹介しました。

その後、ISS 委員会に場を移し、富士見台小学校の外傷発生状況及び活動について先生方からご報告いただきました。お忙しい日々にも関わらず、様々な視点から情報を収集されており、今後の活動を進めるにあたってのベースラインが蓄積されてきています。一方で、教員としての経験から見えてくる「課題」をどう「見える化」したらよいのか、といった疑問が出されるなど有意義な会議となりました。

また、今回は、教育長も同席されており、富士見台小学校の活動を教育委員会としても全面的に支援されていることをお示しされました。

【久留米市】虐待対策委員会の取組みが

メディアに取上げられました

この度、久留米市の児童虐待防止対策委員会が企画した中学生に命の大切さを学んでもらう取組みがNHK福岡で報道されるとともに、西日本新聞でも取上げられました。

従来から校区コミュニティセンターで行われている子育てサロンを中学校で実施することで、小さな子どもに接する機会が少ない中学生が幼児とふれあい、子育て中のお母さんから子育ての喜びなどについて話を聞く機会を設けました。また、これに合わせて性教育や妊婦体験等もあわせて行い、若い時期から命の尊さを実感することで、将来の大人世代になった時の虐待予防につなげたいとしています。



【甲賀市】SC 対策委員会事務局調整会議

6月9日、甲賀市では、5月に専門家による視察を終え、これから申請に向けてどのように進めるかを議論するため、SC 対策委員会事務局調整会議が開催されました。

各対策委員会が専門家に示した方向性を具体的な取組に落としとしていく方法や専門家からのアドバイスをどのように取組みに反映させていくか、などについて協議しました。

また、今後、具体的に取組みが始まるにあたって、対策委員会だけが負担を担うのではなく、どう分散させていくかを検討することも必要ではないか、という意見が SC 事務局からいただきました。その一つの方法として、地域のキーパーソンが名を連ねている推進協議会にも積極的に取組みにかかわっていただけるような仕組みを構築していくことも提案されました。



【ISS】亭子小学校 3 回目の認証審査

6月12日、韓国水原(スウォン)市立亭子(ジュンギヤ)小学校において、3 回目の認証に向けた審査が行われました。今回は、JISC の白石が審査を行いました。前回 2 回の審査の際に活動をリードされていた林(イム)校長は退職され、現在は新たな校長のもと活動が展開されています。すでに 10 年近く ISS 活動を進めているなかで、外傷は減少し、環境も整い、また認知度も高まっていることから活動を進めやすくなっている



一方で、毎年異動で新たに着任する教員への教育などが負担となっている点が示されました。

子どもだけでなく教員も絶えず入れ替



わるなか、8つの指標を実感してもらうため、廊下には指標1から8までの取組みの歴史を展示するなどの工夫がみられました。

【松原市】外傷サーベイランス委員会

松原市では、6月13日に外傷サーベイランス委員会を開催しました。松原市は、前月に釜山で開催された第 7 回アジア地域 SC 会議において医療機関で行った外傷デ

ータ収集の取組みの成果を報告しましたので、その報告を行いました。医師会代表である妻田委員長からは、簡単でもよいので協力くださった医療機関へ報告することが大切であると提案がなされました。また、JISC 白石からは、同様に医療機関での調査を行った北本市では医療機関にもアンケート調査を実施したことを紹介し、フィードバックをされる際にアンケートに答えていただくことで、何が医療機関にとって負担になるのか、などを知ることができるのではないかと提案しました。

また、この度実施する市民対象のアンケート調査票案についての協議を行いました。限られた紙面のなかでいかに答えやすい質問をするか、どのように答えてもらうか、加えて、SC 活動による変化をどう測定するのかといった視点から活発な議論がなされました。

【ISS】朋友小学校、富士見台小学校訪問

6月16日、豊島区立朋友小学校において、2012年に提出した認証申請書で提示した指標のアセスメントが行われました。取組を継続的にするためにも、当時設定した指標が実際の取組みの評価をするにあたって適切であるのかを再度チェックしま

した。その後には、児童の員会活動を視察しました。子どもたちの会議の様子、けがのデータを分析している様子や右側歩行用のマークを作成など学校の安全を向上させるための取組をみることができました。



また、その後には富士見台小学校で産業総合研究所によって外傷予防プログラムのプレゼンテーションが行われました。これまでのノウハウと、収集した外傷事例を集積したデータから学校教育に活用できるプログラムを紹介いただきました。

【十和田市】専門家による視察のレビュー

6月17日、十和田市では、前月に実施された専門家による視察において先生方からいただいた講評についてレビューをおこないました。まず、午前中は SC 担当と JISC の打合わせを行いました。十和田市では、当初 11 月に現地審査を希望していましたが、選挙の関係からその時期を外す必要ができました。また、講評でいただいたアド

バイス等を取組みなどに反映させるためにも、今後どのような日程で進めていくのがよいのか、そのときまでにどのように取組みを進めていくのかについて協議しました。

午後からは、対策委員会及び SC 十和田を推進する会等約 60 人が集まり、前月の専門家による視察を受けてのレビューを行いました。JISC から、各種報告の際に専門家からいただいたコメントの解釈をしたあとは、参加者との質問応答を行いました。

参加されていた委員のみなさんは熱心に JISC の説明に耳を傾けられるとともに、それぞれの日々の活動のなかで感じていた疑問などを共通しつつ今後の取組の推進に向けて決意を新たにされていました。



【厚木市】睦合東中学でワークショップ

睦合東中学校において、6 月 19 日、教員・保護者代表・睦合東中学校区に進学する小学校の教員、そして地域の



代表による ISS に関するワークショップが行われました。まず、約 36 人が、6つのグループに分けられました。

そのうえで、それぞれのグループが睦合東中学校生徒との安全に関する課題を、経験や日常生活で感じることをもとに情報を出しました。学校の教員は、学校生活における課題、保護者は家庭等における課題、そして地域の方



は、登下校を中心に中学生の地域での行動などについて情報を提供しました。

続いて、中学生の「よいところ」について情報を共有しました。地域の代表の方たちは「元気がよい」「挨拶をきちんとする」など、良い面もたくさん認識されており、教員や保護者など日ごろ中学生に接する方たちは、子どもたちの以外な一面を発見したようです。

翌 20 日には、10 月に予定されている専門家を招へいしての SC 活動の報告に向けて、会場となる施設を訪ねレイアウト等について協議を行いました。新たにオープンした施設を利用するということで、大人数の収容が可能となりそうです。

【甲賀市】外傷サーベイランス委員会

23 日、甲賀市では外傷サーベイランス委員会が開催されました。



前月の専門家による視察で得たアドバイス等をいかに取組み

に反映できるか、また反映させるために必要なデータ等はどのようにして入手できるか、という点について議論が行われました。特に、甲賀市には基幹病院があることから、現時点で入手がむづかしい情報について、医療機関との連携の可能性はないのか、といった質問が専門家からで

ていたことから、それらについて協議されました。甲賀市のサーベイランス委員会の活動は、先の視察においても招へい者も高く評価されており、今後の議論が期待されます。

【ISS】亀岡市曾我部小学校いじめ防止フォーラムと保育園・所とのワークショップ

6 月 24 日、亀岡市において、ISS に取組む曾我部小学校のいじめ防止フォーラムに出席しました。児童による司会のもと、各学年が、いじめについ



て考え、その予防に向けて議論した成果を報告しました。第二部には、パープルサンガのジェネラルマネージャーである祖母井(うばがい) 秀隆氏による講演がありました。



祖母井氏は、1 年生から 6 年生まで、児童の間を歩きながらご自分の体験をもとにいじめ予防についてお話されました。

その後、保健室でこれまで収集してきたデータの分析状況を見せいただきました。より効果的な活用のための分析方法や今後の取組方法などについて、校長をはじめ先生方、亀岡市 SC ご担当者とともに協議しました。

【泉大津市】SC の今後の進め方を協議

25 日午後 7 時から、泉大津市の SC ご担当者と SC の具体的な進め方について協議を行いました。泉大津市は 6 月 5 日に正式に SC 着手宣言をされ、現在は、各種データ等の収集や体制づくりの準備を進めておられます。

今後は、アンケート調査を実施し、その結果と現在収集しているデータの分析をもとに重点領域を設定し、対策委員会設置の準備に入る予定です。

【ISS】北本市中丸小学校で授業研究会

6月26日、北本市立金丸小学校で授業研究会が開催され、4年3組の「安全なくらし」の授業を見学しました。火事と事件、事故を防ぐという視点から授業を行われ、こどもたちは、これまで地域の安全を担っている様々な方たちからお話を聞いて学んだ内容をまとめるとともに、「自分は安全のために何ができるか」を考えていました。



その後、場所を変えて、先生方から進捗状況についてご報告いただきました。JISC 白石からは、特別なプログラムなどを行う必要はなく、大切なのはデータ等を用いて課題を把握し、それに対して継続可能な方法でアプローチすることだとお伝えしました。日本の学校では、すでに多くの取組みが展開されているのでそれらをいかに活用するかが負荷を減らすカギであることを強調しました。



【京都市北区】

6月28日、京都市北区紫竹学区において、昨年度に学区住民に対して実施したアンケート調査の結果、そしてそれらをまちづくりに生かすためにどのように見ていくか、についてお話をしました。土曜日の夜ということで、みなさん、数字をもとにあれこれ考える気分になれないのではないかと思います。実際にお話を終えると、次々と質問やご意見がだされ、予定時間を大きく超えるほどでした。昨年度は、既存データをもとに地域診断を行いましたので、今回のアンケート調査結果を加えて、今後の安全なまちづくりに向けたアクションにつなげていただきたいと期待しています。

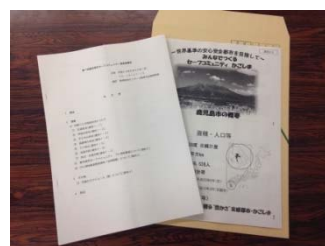


【鹿児島市】

6月30日ー7月1日の2日間、各対策委員会と個別に会議もち、それぞれの対策委員会事務局および委員長からこれまでの取組みの取りまとめをご報告いただきました。

鹿児島市は、この10月に海外からSC専門家を招へいする予定をしており、その際の報告に向けて、これまでの取組みをPPTファイルにまとめはじめています。今回は、それらのPPTファイル原稿をもとにご説明いただき、JISCから必要なデータおよびその分析方法、取組みの進め方等についてご説明するとともに、わかりやすい報告の方法などについてアドバイスを差し上げました。

また、30日には、対策委員会事務局とのお打合せの間に、推進協議会が開催されました。対策委員会事務局から活動状況が報告されるとともに、今後のスケジュール案および10月のSC専門家招兵に関するスケジュール案が示されました。推進協議会では、SCの周知を進めるための「のぼり旗」が掲示されるとともに、SC担当職員はSCジャケットを羽織っていました(下記写真参照)。



《お知らせ》

◆ 2014年度 SC 定例研修(勉強)会

下記の通り、2014年度 SC 研修(勉強)会を実施します。

日時: 2014年7月18-19日

会場: キャンパスプラザ京都 第一会議室 他

◆ 2014年度 ISS 研修会

下記の通り、2014年度 ISS 研修会を実施します。

西日本セッション; 8月4日 会場: 亀岡市役所

東日本セッション; 8月5日 会場: 豊島区立朋有小学校

※ 詳細については、別途ご案内をご参照ください。

【発行】一般社団法人 日本セーフコミュニティ推進機構

※ 問い合わせは下記ヘッダーの連絡先まで